

LS2

## 患者様のセルフケア意識を向上させる方法

提供企業 (株) ヨシダ



株式会社ヨシダ 器材部 姫野 紗瑛

歯周病やう蝕になってしまったから、自分自身の口腔内に関心を持ちはじめ、「早いうちに歯をメンテナンスしておけば良かった」と、そこで気づく患者さんが少なくありません。ですが、う蝕になってしまった歯はいくら治療をしても元通りにはなりません。そこで、そのようになってしまう前に、患者さんのセルフケアに対する意識を向上させる必要があります。

自分自身の口腔内に多くの細菌が存在していることを理解している患者さんは多くいらっしゃらないのが現状で、そのような患者さんの意識を向上させることは簡単なことではないと思います。

そのような患者さんに少しでも自分自身の口腔内に興味を持っていただくためのまず第一歩として、実際に自分自身の口腔内の菌を見ていただき、インパクトを与えることが大切です。「百聞は一見に如かず」といわれるように、言葉だけの説明よりもよりインパクトが大きく、やはり行動変容に繋がりやすくなると思います。そして、歯磨きに対して抱いている、「やらないといけないからなんとなくやっている。歯磨きはめんどくさい。」といったようなマイナスなイメージを取り払う必要があります。

その方法として、汚れをしっかりと取り除く弾力性と、歯肉を傷つけない柔らかさがあり、毎日のセルフケアに喜びを与えるデザインを兼ね備えたクラブロックス製品（手用歯ブラシ、歯間ブラシ、電動歯ブラシ）と、スマートフォン画面で口腔内の細菌を“見える化”できるモバイル顕微鏡ミルキンの詳しい製品特徴・使用方法も含めて、どのように診療プロセスに導入していくと良いのかなどをご提案させていただきます。患者さんの歯に対する啓蒙や治療に対するモチベーション向上のご参考になれば幸いです。ぜひお気軽にご参加ください。